

# 校長通信 (第8号)

令和7年3月25日  
東京都立田無高等学校  
校長 長嶋 浩一

## 1 新規採用の先生方へ

3月24日(月)、新規採用教員3名が「任用前研修」に参加しました。研修に先立ち、校長から次のような話をしました。

新規採用教員の皆さん、ようこそ田無高校へ。皆さんがこの学校の一員となることを心から歓迎します。

まず、皆さんには教育公務員としての自覚をもっていただきたいと思います。教育は単なる職業ではなく、社会に対する大きな責任を伴う使命です。皆さんの指導と支援が、未来を担う生徒たちの成長と成功に直結します。教育公務員としての誇りをもち、常に高い倫理観と責任感を維持しながら行動してください。

次に、皆さんには新たな戦力としての期待を伝えたいと思います。皆さんがもつ新しい視点やアイデアは、学校の発展にとって非常に重要です。積極的に意見を出し、チームの一員として協力し合いながら、学校の目標達成に向けて力を尽くしてください。

また、生徒一人ひとりの個性を尊重し、彼らの可能性を最大限に引き出すことを期待しています。教育は単に知識を伝えるだけでなく、生徒の心を育てることであります。生徒たちが安心して学び、成長できる環境を提供するために、皆さんの温かい指導と支援が必要です。

教育は「人と人との関わり」の中で成り立つものです。生徒との信頼関係を築くだけでなく、同僚や保護者、地域社会との連携も欠かせません。時には壁にぶつかることもあるかもしれませんが、一人で悩まず、周囲の人と支え合いながら乗り越えていきましょう。本校の教員はチームです。互いに学び合い、協力し合うことで、より良い教育環境を築いていくことができると信じています。

(結びに)

皆さんの情熱と努力が、皆さん自身の成長とともに、生徒たちの未来を創る力となります。目の前の生徒たちが夢に向かって成長していく姿を楽しみにしながら、誠実に、そして情熱をもって教育に携わってください。皆さんの活躍を期待しています。

## 2 特別推薦で入学した生徒の皆さんへ

3月24日(月)入学許可予定者説明会後、特別推薦合格者(男子硬式テニス、硬式野球、柔道、女子バレーボール、陸上競技)計13名に激励の言葉をかけさせていただきました。

皆さん、都立田無高校への特別推薦合格おめでとうございます。皆さんは、それぞれの分野で優れた能力や努力を認められ、選ばれた存在です。しかし、特別推薦での入学は「ゴール」ではなく、「可能性の扉が開いた瞬間」にすぎません。皆さんが持っている才能や努力は、これからさらに磨かれ、広がり、深まっていくものです。そのためには、「謙虚な姿勢とたゆまぬ努力」が不可欠です。

皆さんの周りには、多くの優れた仲間がいます。一般入試で入学した人の中にも、皆さんと異なる分野で努力を重ねてきた人がいます。学校生活では、そうした多様な価値観に触れ、自分自身を高めていく機会が数多くあります。自分の得意分野だけにとどまらず、新たなことにも挑戦し、仲間と切磋琢磨して行ってください。

皆さんには、他の生徒の模範となることを期待しています。そのために、皆さんに意識して行動していただきたいことを6点お話しします。

第一に、「積極的な姿勢」です。授業や課外活動に積極的に参加し、前向きな態度を示すことで、周囲の生徒にも良い影響を与えます。

例えば、クラスディスカッションで積極的に意見を述べるたり、部活動でリーダーシップを発揮したりすることが挙げられます。

第二に「誠実な行動」です。誠実で正直に行動することで、信頼される存在になります。

例えば、約束を守り、嘘をつかないことが大切です。これにより、他の生徒も誠実に行動できるようになります。

第三に、「思いやりと協力」です。他者に対して思いやりをもち、協力する姿勢を示すことで、クラスや学校全体の雰囲気が良くなります。例えば、困っている友人を助けたり、グループ活動で協力し合ったりすることが挙げられます。

第四に、「責任感」です。自分の行動に責任をもち、任された仕事を最後までやり遂げることで、他の生徒にも責任感をもつよう促します。例えば、学校のプロジェクトやイベントの準備を担当し、成功に導くことが想定されます。

第五に、「自己研鑽」です。常に学び続ける姿勢をもち、新しいスキルや知識を習得することで、他の生徒にも学び続けることの大切さを示します。例えば、放課後の自主学習や補習への積極的な参加などです。

第六に、「感謝の気持ち」です。感謝の気持ちをもち、周囲の人々に言葉で伝えることで、他の生徒も感謝の気持ちをもつようになります。例えば、先生や友人に感謝の手紙を書いたり、感謝の言葉を直接伝えたりすることが挙げられます。

これらの行動を通じて、他の生徒の模範となり、学校全体の雰囲気をより良いものにすることができます。

さらに、皆さんには結果だけでなく、人間的な成長も期待しています。学業やスポーツでの成果はもちろん重要ですが、それ以上に大切なのは、皆さんがどのように成長し、どのような人間になるかです。誠実さ、思いやり、責任感、そして他者への感謝の気持ちを持ち続けてください。これらの価値観が、皆さんの人生を豊かにし、周囲の人々にも良い影響を与えるでしょう。

困難に直面することもあるでしょう。しかし、皆さんがこれまでに示してきた粘り強さと決意をもってすれば、どんな挑戦も乗り越えることができると信じています。失敗を恐れず、挑戦を楽しみ、常に前向きな姿勢で取り組んでください。

最後に、皆さんの未来が輝かしいものであることを心から願っています。本校での経験が、皆さんの人生において大きな意味をもつことを確信しています。共に素晴らしい時間を過ごしましょう。皆さんの一層の飛躍を心から期待しています。

### 3 修了式校長講話

3月25日（火）修了式を実施しました。校長講話の内容は以下の通りです。

（成績会議の概況及び各学年の進級者数等に言及）

皆さんには、次の8観点からこの一年間を振り返ってもらいたいと思います。

#### 1 目標の達成度:

- ・今年の初めに立てた目標は何でしたか？
- ・その目標をどの程度達成できましたか？

#### 2 学んだこと:

- ・今年新たに学んだ知識やスキルは何ですか？
- ・どの授業や活動が特に印象に残っていますか？

### 3 成功体験:

- ・今年の最大の成功は何でしたか？
- ・その成功を達成するためにどんな努力をしましたか？

### 4 挑戦と困難:

- ・今年直面した最大の挑戦や困難は何でしたか？
- ・それをどのように乗り越えましたか？

### 5 成長と変化:

- ・一年前と比べて自分が成長したと感じる点はどんなことですか？
- ・どのような変化がありましたか？

### 6 フィードバック:

- ・先生や友達からどのようなフィードバックを受けましたか？
- ・そのフィードバックをどのように活かしましたか？

### 7 感謝の気持ち:

- ・今年感謝していることは何ですか？
- ・誰に感謝の気持ちを伝えたいですか？

### 8 来年度の目標:

- ・来年度に向けてどんな目標を立てたいですか？
- ・その目標を達成するためにどんな計画を立てますか？

皆さんは今年度多くの努力と成果を積み重ねてきました。皆さん一人一人の成長を心から誇らしくに思います。

これからも皆さんには、さらなる飛躍を期待しています。まず、自分自身の可能性を信じてください。皆さんには無限の可能性があり、その力を発揮するためには、自分を信じるのが大切です。どんな困難に直面しても、自分の力を信じて挑戦し続けてください。

次に、目標をもち続けることを忘れないでください。目標は皆さんの成長の道標です。小さな目標でも、大きな目標でも構いません。目標をもち、それに向かって努力することで、皆さんは確実に成長していきます。

また、仲間との協力を大切にしてください。一人では成し遂げられないことも、仲間と力を合わせることで達成できることがあります。互いに支え合い、励まし合いながら、共に成長していきましょう。

さらに、失敗を恐れずに挑戦することを心がけてください。失敗は成功への一歩です。失敗から学び、それを次に活かすことで、皆さんはさらに強くなります。挑戦を楽しみ、失敗を恐れずに前進してください。

最後に、感謝の気持ちを忘れずに。皆さんがここまで来られたのは、家族や友人、先生方の支えがあったからです。感謝の気持ちをもち続け、その気持ちを行動で示してください。

皆さんの未来が輝かしいものであることを心から願っています。本校での経験が、皆さんの人生において大きな意味をもつことを確信しています。

来年度も共に素晴らしい時間を過ごしましょう。